

効

五年 画数 8
筆順 ヨ六 交効
オン コウ
クン きりく



足を交わらせた形を表し、「交わる」という意味の「交(2年131)」と、「努力する」意味の「力(1年79)」とを組み合わせて作った字です。

「努力して交わる」こと、「交わろうと努力する」ことを表した字です。

今では、「ききめ」がある(効く)という意味に使われています。深く交わると、おたがいの長所がしげきし合って、どちらにも「ききめ」があるからです。【効果果効能、効用、効力、有効、無効】

使い方

▽三か月前から、問題集を買って勉強しはじめましたが、やっと効果が上がって来たようです。
▽回数券を買って使っているのですが、うっかりして有効期限が切れてしまいました。まだ何枚が残っているのですが、全部無効になってしまうのは残念です。

熟語例

- ▽効果(ききめ。良い結果)
- ▽効能(薬などのききめ。働き。「薬の効能書きを読んだら、ずいぶん色々な症状に効果があると書いてあるので、びっくりした」などというふうに、つかいます。)
- ▽効用(用いた時のききめ)
- ▽効力(ききめ。「この殺虫剤は、大変効力があるそうだ」などというふうに、つかいます。)
- ▽有効(ききめがあること。○「無効」)
- ▽無効(ききめがないこと。)
- ▽特効(特別なききめ。「この特効薬を用いれば、すぐに良くなる」などというふうに、つかいます。)

厚

五年 画数 9
筆順 一 尸 厚 厚 厚
オン コウ
クン あつこい



「高い」という字を逆さにした形の「𠂔」と、「崖の形を表した「尸」とを組み合わせて作った字です。

「高い崖」という意味の字で、それは、「土が「あつく」積み重なっている所」ですから、「あつい」という意味を表したものです。「高」という字をさかさまにしたわけは、「崖の高さ」と言う意味ではなくて「あつさ」である、ということを示すためです。【厚紙、厚地、厚着】

「情深い」「親切(深切)」の意味にも使われます。【厚意、厚情、厚恩】

また、「豊か」にする「意味にも使われます。【厚生】

使い方

▽冬も間近で、だいぶ冷え込んだので、厚手のセーターを着ました。厚着をしておけば、安心です。あまり暑くなったら、ぬげば良いのですから。
▽わたしが困っていた時に、親切に助けてくれたおばさんがいました。わたしは住所と名前を聞いて、後で、おばさんの厚意に対するお礼状を出しました。でも、それだけで、おばさんの厚情に感謝する気持ちが済んだわけではありません。いつかわたしも、他人に親切にしてあげたいと思っています。

熟語例

- ▽厚紙(厚手の紙)
- ▽厚地(布の生地が厚いこと。)
- ▽厚着(着物を何枚も重ねて着ること。)
- ▽厚手(布や紙などの地が厚いこと。)
- ▽厚意(親切な情深い気持ち。「ご厚意にあまえて、お金をお借りします」などというふうに、つかいます。)
- ▽厚情(「厚意」とほとんど同じ意味です。)
- ▽厚恩(深い親切。手厚いめぐみ)
- ▽厚生(生活を健康で豊かにすること。)